

中国電力グループ統合報告書 2023 および SASB スタンドにに基づく情報開示の一部訂正について

2023年10月31日に公表しました「中国電力グループ統合報告書 2023」および「SASB スタンドにに基づく情報開示」につきまして、一部記載に誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

なお、当社ウェブサイトには、訂正済みの資料を掲載しております。

【訂正箇所】

1. 中国電力グループ統合報告書 2023

P27 ESGファイナンスの推進

参考 中国電力グループの再生可能エネルギー設備容量（2023年3月末時点）

訂正前			訂正後		
中国電力グループの再生可能エネルギー設備容量 (2023年3月末時点)			中国電力グループの再生可能エネルギー設備容量 (2023年3月末時点)		
	再生設備容量	CO ₂ 排出削減量(2022年度)*		再生設備容量	CO ₂ 排出削減量(2022年度)*
太陽光	約6万kW	5t-CO ₂ /年	太陽光	約6万kW	5万t-CO ₂ /年
風力	約0.4万kW	0.5t-CO ₂ /年	風力	約0.4万kW	0.5万t-CO ₂ /年
水力	約82万kW	235t-CO ₂ /年	水力	約82万kW	235万t-CO ₂ /年
バイオマス	約29万kW	111t-CO ₂ /年	バイオマス	約29万kW	111万t-CO ₂ /年
※2022年度のCO ₂ 排出係数(調整後)0.545t-CO ₂ /kWhを使用し算定			※2022年度のCO ₂ 排出係数(調整後)0.545kg-CO ₂ /kWhを使用し算定		

P32 指標と目標

【サプライチェーン温室効果ガス排出量】

訂正前			訂正後		
【サプライチェーン温室効果ガス排出量】			【サプライチェーン温室効果ガス排出量】		
項目	2021年度実績	2022年度実績	項目	2021年度実績	2022年度実績
スコープ1 (事業者自らによる温室効果ガスの直接排出)	1,850万t-CO ₂	1,961万t-CO ₂	スコープ1 (事業者自らによる温室効果ガスの直接排出)	1,850万t-CO ₂	1,961万t-CO ₂
スコープ2 (他社から供給された電気の使用に伴う間接排出)	0.003万t-CO ₂	0.004万t-CO ₂	スコープ2 (他社から供給された電気の使用に伴う間接排出)	0.003万t-CO ₂	0.004万t-CO ₂
スコープ3 (スコープ2以外の間接排出)	1,088万t-CO ₂	1,301万t-CO ₂	スコープ3 (スコープ2以外の間接排出)	1,088万t-CO ₂	1,300万t-CO ₂

P63 II. 循環型社会形成の推進 廃棄物の3Rの推進

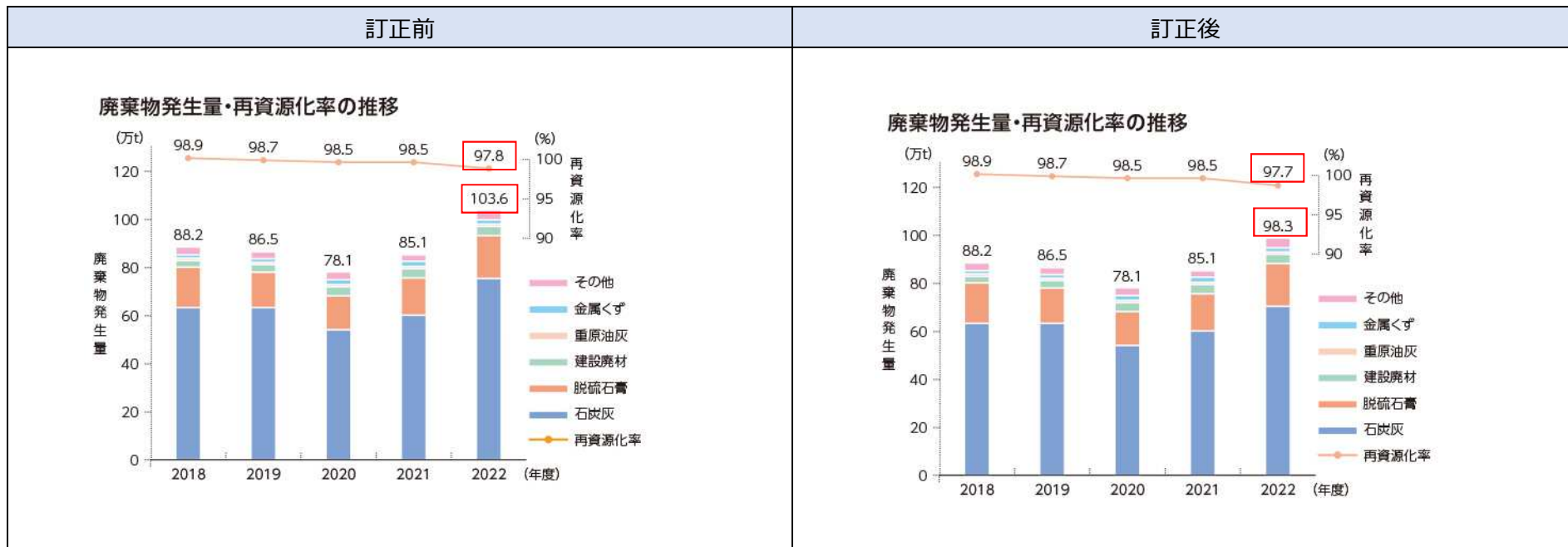
①廃棄物の3Rの推進

訂正前	訂正後
当社グループは、循環型社会の構築に向け、廃棄物の再資源化に積極的に取り組んでおり、2022年度は、発生した廃棄物の97.8%を再資源化しました。特に、火力発電所から排出される石炭灰の再資源化率は、石炭灰製品の開発・活用等により、98.9%の高い水準を維持しています。	当社グループは、循環型社会の構築に向け、廃棄物の再資源化に積極的に取り組んでおり、2022年度は、発生した廃棄物の97.7%を再資源化しました。特に、火力発電所から排出される石炭灰の再資源化率は、石炭灰製品の開発・活用等により、98.9%の高い水準を維持しています。

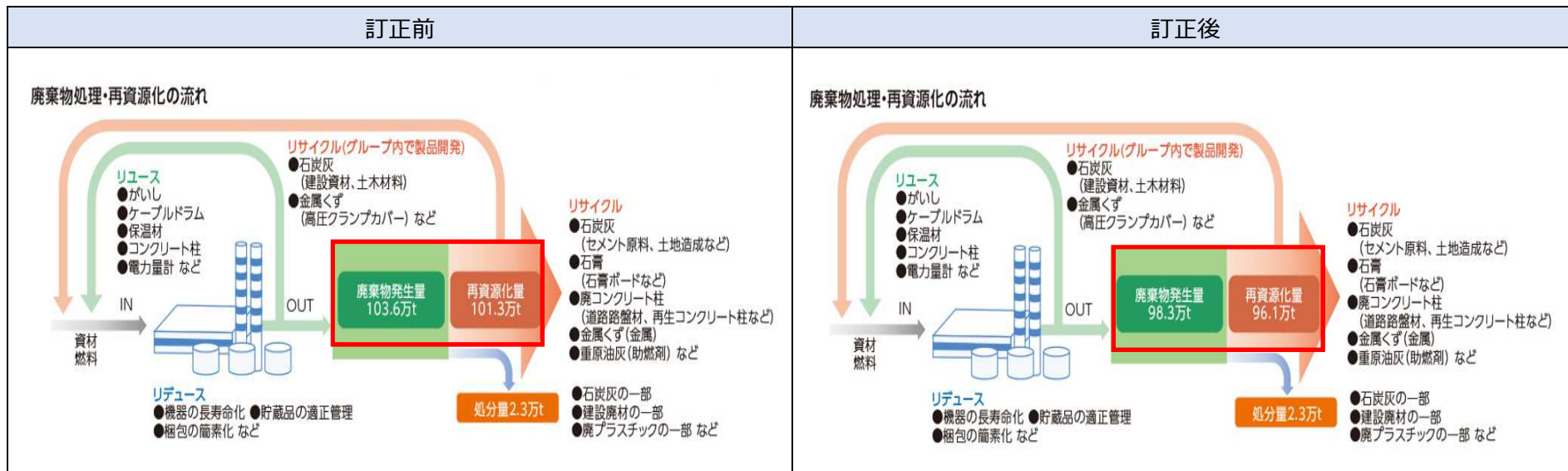
②廃棄物発生量・再資源化量（2022年度）

訂正前					訂正後						
廃棄物発生量・再資源化量(2022年度)					廃棄物発生量・再資源化量(2022年度)						
項目	発生量(万t)	再資源化量(万t)	処分量(万t)	再資源化率(%)	項目	発生量(万t)	再資源化量(万t)	処分量(万t)	再資源化率(%)		
産業廃棄物	石炭灰	75.6	74.8	0.8	98.9	産業廃棄物	石炭灰	70.4	69.6	0.8	98.9
	脱硫石膏	17.8	17.7	0.1	99.5		脱硫石膏	17.8	17.7	0.1	99.5
	建設廃材等	10.1	8.7	1.4	86.3		建設廃材等	10.1	8.7	1.4	86.3
一般廃棄物	0.2	0.1	0.0	80.3	一般廃棄物	0.2	0.1	0.0	80.3		
合計	103.6	101.3	2.3	97.8	合計	98.3	96.1	2.3	97.7		
(注1)廃棄物には、有価物も含む。 (注2)端数処理のため、合計が合わない場合がある。					(注1)廃棄物には、有価物も含む。 (注2)端数処理のため、合計が合わない場合がある。						

③ 廃棄物発生量・再資源化率の推移



④ 廃棄物処理・再資源化の流れ



P98 非財務 (ESG) データ

Environment (環境)

	訂正前			訂正後		
循環型社会形成の推進 (注)中電電力グループ内の数値						
廃棄物発生量	78.1万t	85.1万t	103.6万t	78.1万t	85.1万t	98.3万t
うち石炭灰発生量	54.1万t	60.2万t	75.6万t	54.1万t	60.2万t	70.4万t
廃棄物再資源化率	98.5%	98.5%	97.8%	98.5%	98.5%	97.7%
石炭灰再資源化率	99.8%	99.4%	98.9%	99.8%	99.4%	98.9%

2. SASB スタンダードに基づく情報開示

	訂正前						訂正後						
開示トピック	会計メトリクス	カテゴリ	単位	コード	2022年度の取り組み実績 (開示内容)		開示トピック	会計メトリクス	カテゴリ	単位	コード	2022年度の取り組み実績 (開示内容)	
環境													
石炭灰管理	石炭灰の発生量およびリサイクル率	定量的	t %	IF-EU-150a.1	756,000 [t]、98.9 [%]		石炭灰管理	石炭灰の発生量およびリサイクル率	定量的	t %	IF-EU-150a.1	704,000 [t]、98.9 [%]	
	石炭灰の処分場件数 (アメリカ環境保護庁によるハザードポテンシャル分類と構造安定性評価による分類に基づく)	定量的	件数	IF-EU-150a.2	火力発電所で発生する石炭灰は98.9%再利用しています (2022年度実績)。			石炭灰管理	石炭灰の処分場件数 (アメリカ環境保護庁によるハザードポテンシャル分類と構造安定性評価による分類に基づく)	定量的	件数	IF-EU-150a.2	火力発電所で発生する石炭灰は98.9%再利用しています (2022年度実績)。

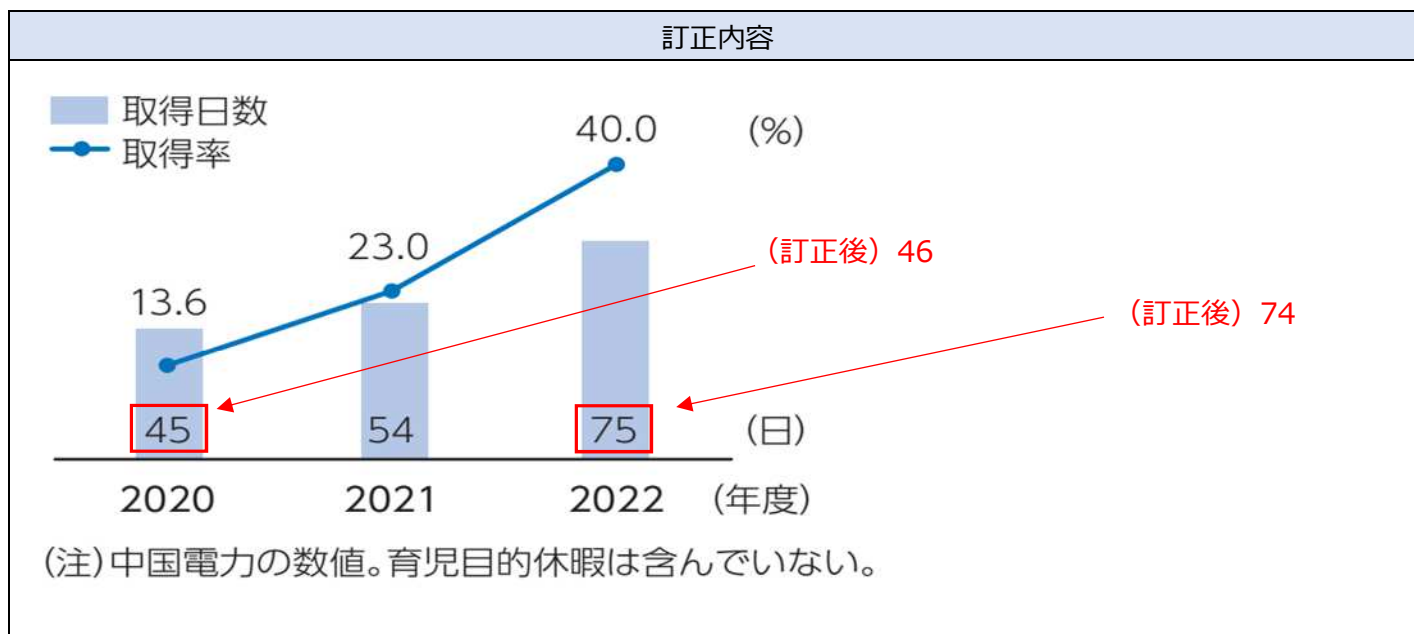
中国電力グループ統合報告書の一部訂正について

2023年10月31日に公表しました「中国電力グループ統合報告書 2023」につきまして、一部記載に誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

【訂正箇所】

P72 仕事と家庭の両立支援

〔男性社員の育児休職取得率および平均取得日数〕



P99 非財務 (ESG) データ

Social (人材・社会)

訂正内容

多様な人材の活躍推進			
(注) 特に断りのない限り、当グループにおける主要な事業を営む中国電力および中国電力ネットワークの合計数値を記載。			
研修時間 (一人あたり) ^{#2}	-	-	23.9時間
人材開発費 (一人あたり) ^{#2}	-	-	116千円

(訂正後) 16.4 時間

中国電力グループ総合報告書 2023 および SASB スタンダードに基づく情報開示の一部訂正について

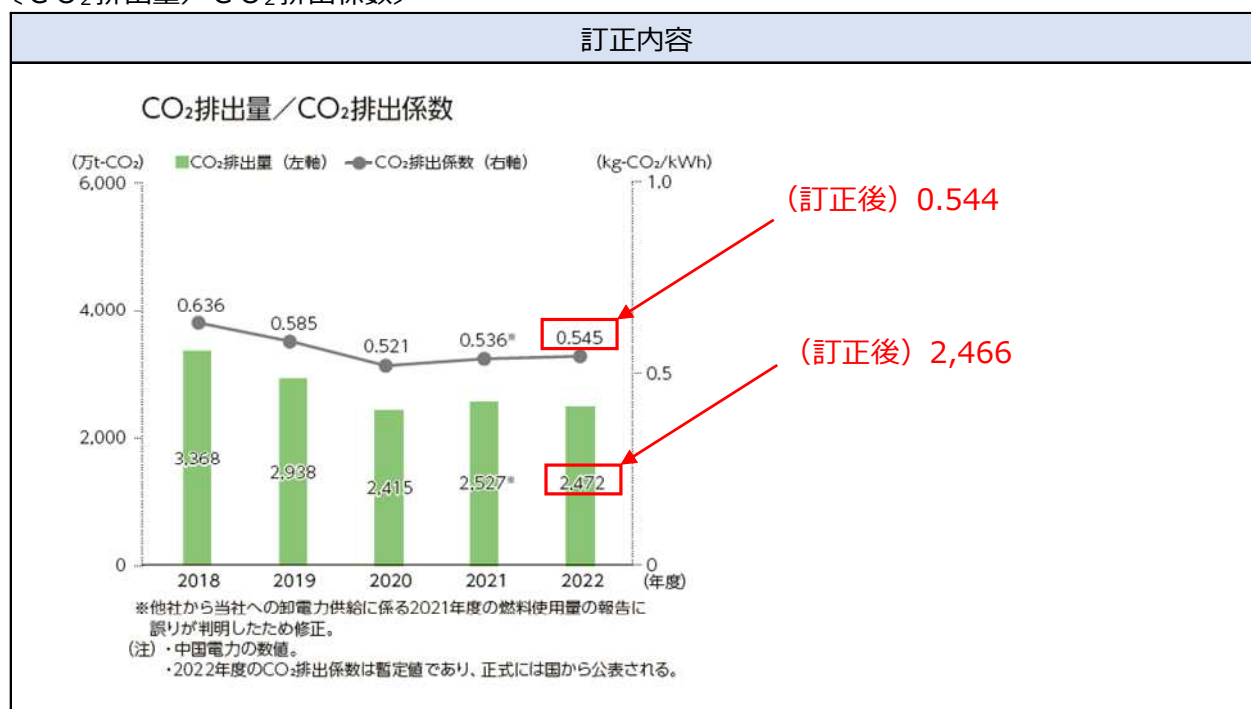
2023年10月31日に公表しました「中国電力グループ総合報告書 2023」および「SASB スタンダードに基づく情報開示」につきまして、一部記載に誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

【訂正箇所】

1. 中国電力グループ総合報告書 2023

P10 財務・非財務ハイライト

〔CO₂排出量／CO₂排出係数〕



P27 ESGファイナンスの推進

参考 中国電力グループの再生可能エネルギー設備容量 (2023年3月末時点)

訂正内容

中国電力グループの再生可能エネルギー設備容量 (2023年3月末時点)

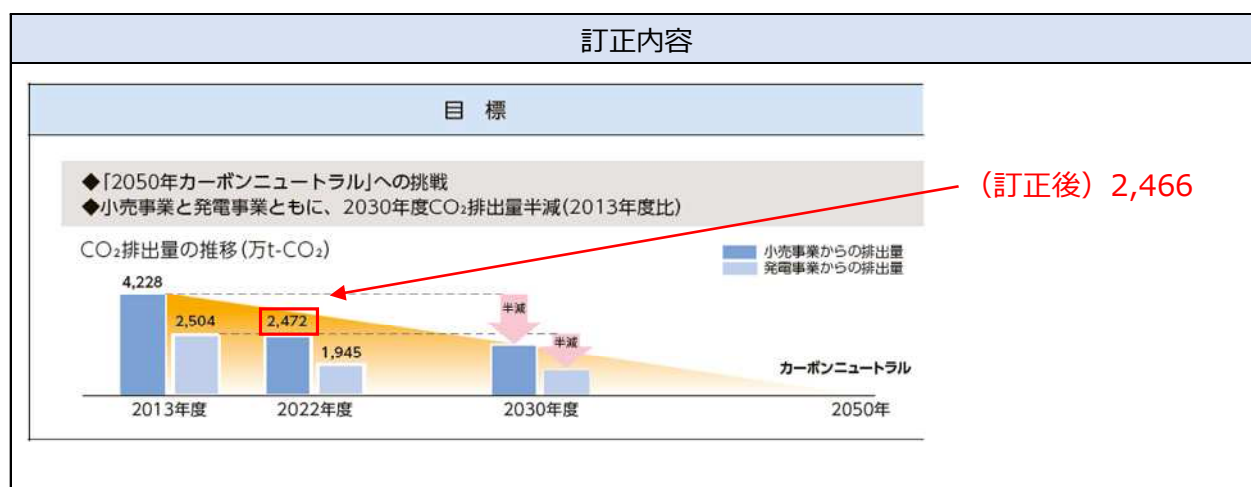
	再エネ設備容量	CO ₂ 排出削減量(2022年度)*
太陽光	約6万kW	5万t-CO ₂ /年
風力	約0.4万kW	0.5万t-CO ₂ /年
水力	約82万kW	235万t-CO ₂ /年
バイオマス	約29万kW	111万t-CO ₂ /年

※2022年度のCO₂排出係数(調整後) 0.545 kg-CO₂/kWhを使用し算定

訂正後の値: (訂正後) 234, (訂正後) 0.544

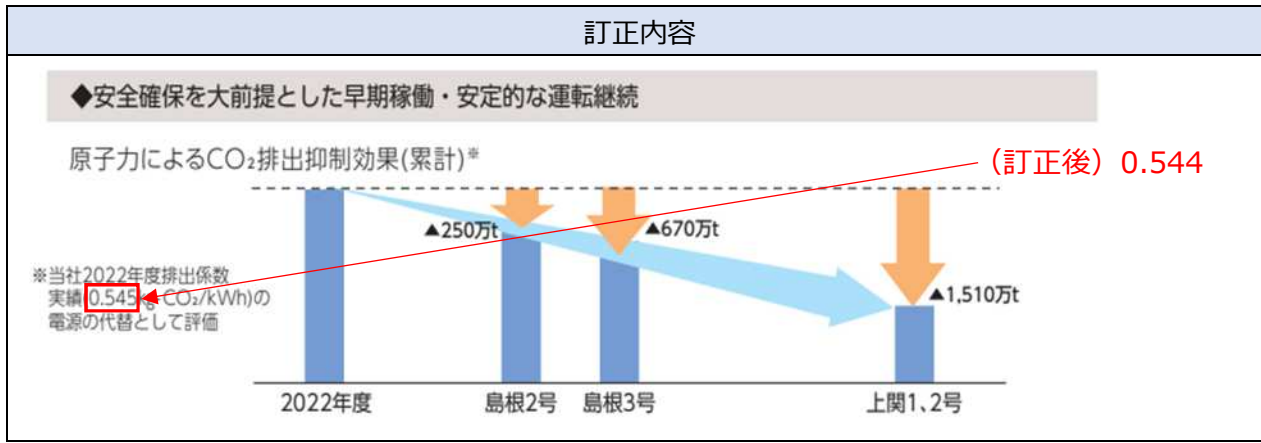
P33 【気候関連の目標】

〔CO₂排出量の削減〕



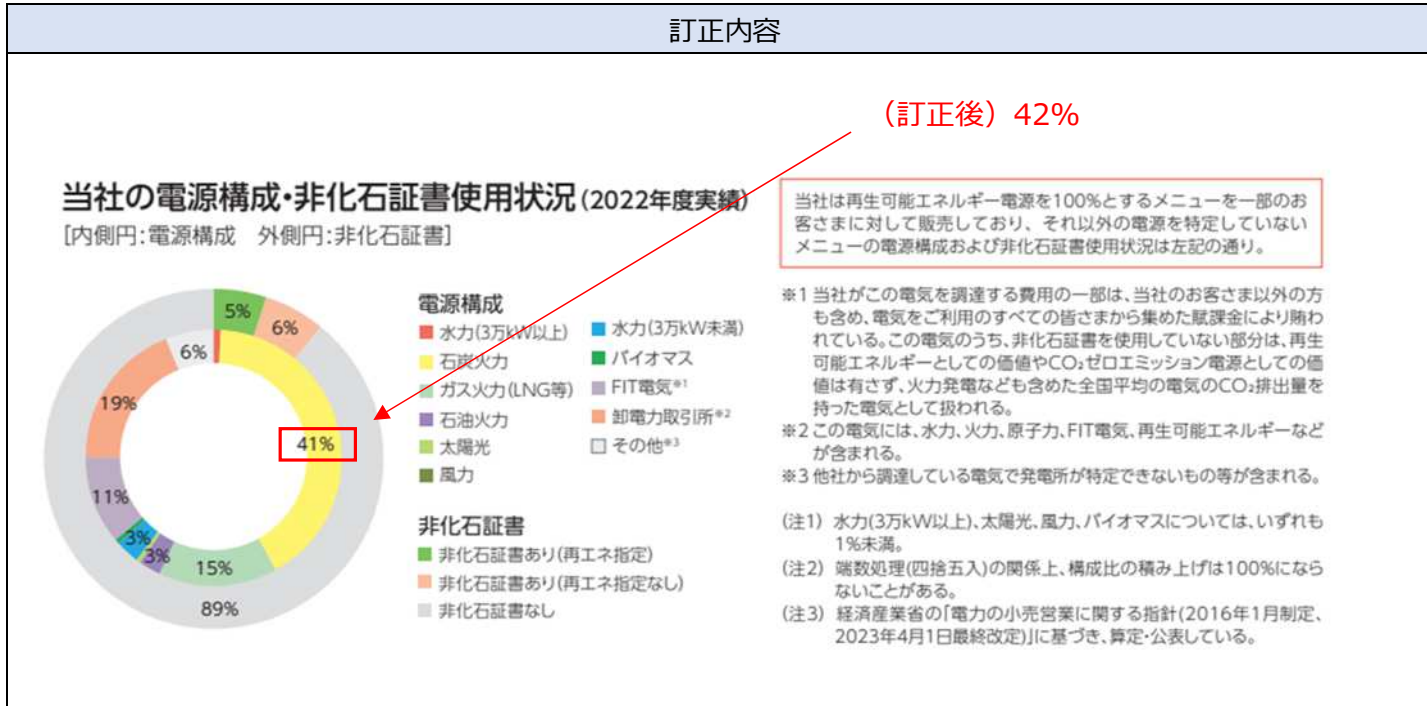
P 33 【気候関連の目標】

〔供給面 安全確保を大前提とした原子力発電の活用〕



P 40 販売事業

〔当社の電源構成・非化石証書使用状況 (2022 年度実績) 〕



P 58 中国電力グループの環境目標と実績 (2022 年度)

〔 I .地球温暖化対策の推進〕

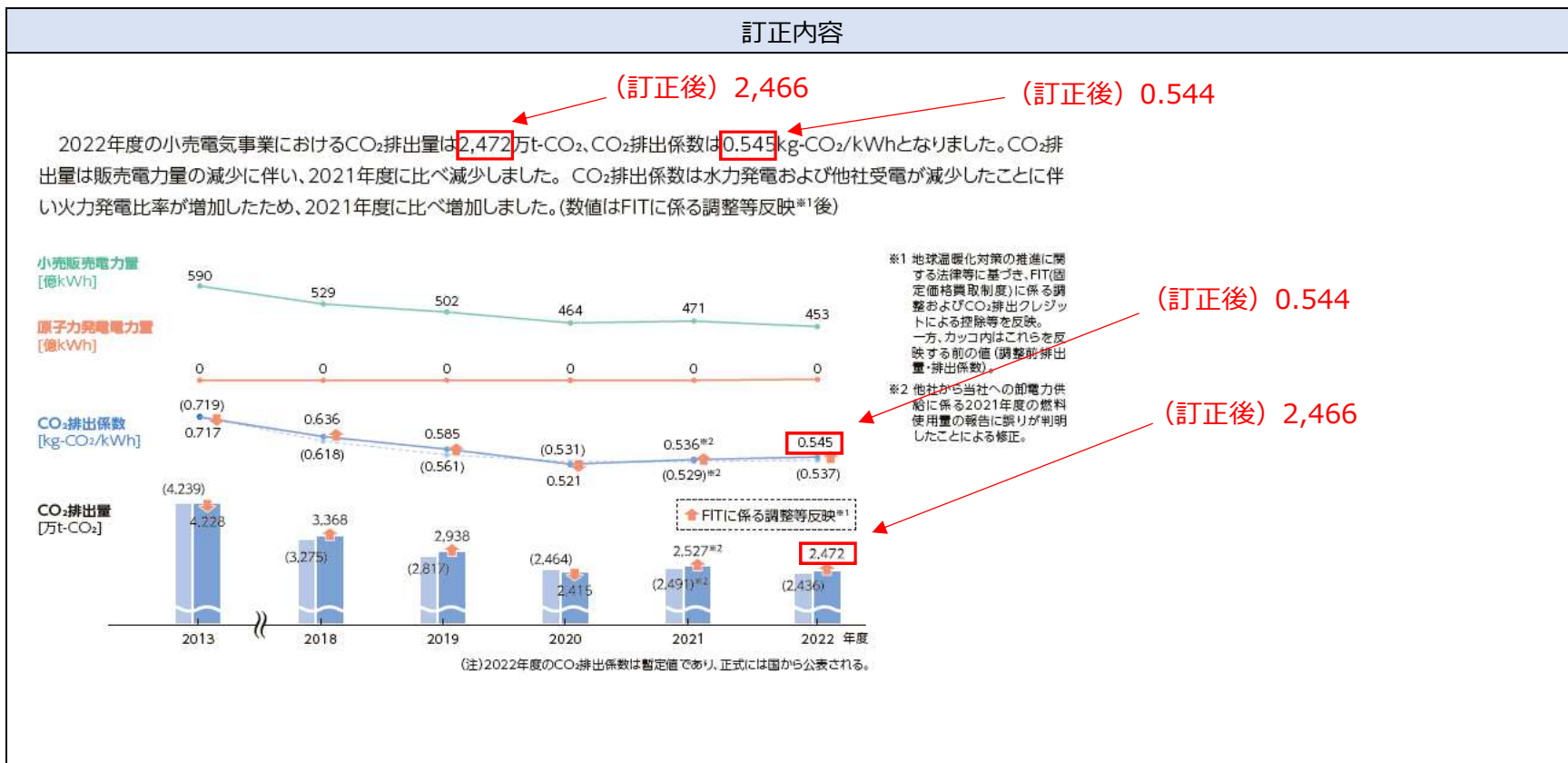
訂正内容

実行計画	項目	SDGs	目標	2022年度実績	評価
I. 地球温暖化対策の推進	安全確保を大前提とした原子力発電の活用		島根原子力発電所2号機再稼働および3号機運転開始の早期実現*1	新規基準審査対応中 2号機は原子炉設置変更許可を受領	😊
	再生可能エネルギー新規導入量		2020~2030年度 30~70万kW	28.4万kW	😊
	再生可能エネルギー導入拡大に向けた対応		可能な限り導入(系統接続量)	1,647万kW ・接続済 1,224 ・接続申込 423	😊
	火力発電効率		2030年度までに省エネ法ベンチマーク指標*2達成*1	火力A:1.00 火力B:42.9% 石炭:43.76%	😊
	スマートメーターの導入		2023年度末までに低圧契約のお客さま全数に導入完了	449万台 (進捗率89%)	😊
	省エネに資する製品・サービスのお客さまへの提供		2030年度 エコキュート普及台数 90万台以上	73万台	😊
	電化住宅の促進		2030年度 電化住宅契約口数 100万口以上	84万口	😊
	自動車の電動化推進		2030年度 業務用車両(特殊車両等を除く)の電動化率100%*3	20.5%	😊
	CO ₂ 排出量		2030年度までにCO ₂ 排出量半減(2013年度比)*1,4	2,472万t-CO ₂ *5 (41.5%減)	😊
	CO ₂ 排出係数		電気事業低炭素社会協議会における目標 2030年度0.37kg-CO ₂ /kWh程度*1	(2021年度*6) 0.435 kg-CO ₂ /kWh*5	😊

(訂正後) 2,466 万 t-CO₂*5 (41.7%減)

P 60 I.地球温暖化対策の推進

〔CO₂排出実績〕



P 60 非財務 (ESG) データ

〔Environment (環境) 〕

訂正内容

	2020年度	2021年度	2022年度
地球温暖化対策の推進 (注) 中国電力の数値			
CO ₂ 排出係数 ^{*1} (調整後 ^{*2})	0.521kg-CO ₂ /kWh	0.536kg-CO ₂ /kWh ^{*7}	0.545 kg-CO ₂ /kWh
CO ₂ 排出量 (調整後 ^{*2})	2,415万t-CO ₂	2,527万t-CO ₂ ^{*7}	2,472 万t-CO ₂

2. SASB スタンダードに基づく情報開示

訂正内容

開示トピック	会計メトリクス	カテゴリ	単位	コード	2022年度の取り組み実績 (開示内容)
温室効果ガス排出と電源計画	お客さまにお届けした電気に関連する温室効果ガス排出量	定量的	t-CO ₂	IF-EU-110a.2	24,360,000 [t-CO ₂] 24,720,000 [t-CO ₂] <small>※括弧内は、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づく固定価格買取制度等の反映後のCO₂排出量</small>